

いちき串木野市家庭教育支援チーム

家庭と地域・学校をつなぐ

ほっとルーム



いちき串木野市家庭教育支援チーム「ほっとルーム」は、子育てや家庭教育について保護者の皆さんからの悩み相談に応じています。地域や学校、専門機関へ橋渡しをするなど、子育てや家庭教育を市民総ぐるみで支えていくことを進める「近所のおばちゃん」的存在です。

「ほっとルーム」には5人のスタッフがいます！

<主な活動内容>

- ◇ 小学1・2年生の**長子家庭訪問**（市内全小学校で実施）
～留守の時も、メッセージカードを届けています～
- ◇ **出前サロン「おあしす」**の開設
学級PTA時にお茶を飲みながら、子育ての悩みを聞いたり、情報交換を行ったりします。
- ◇ 来室・電話**相談**活動（ほっとルームにて 社会教育課内）
- ◇ 家庭教育情報紙「**ほっとルームだより**」の配布（月1回）
- ◇ 家庭教育に関する**アンケート**の実施・分析（年1回）
- ◇ 市家庭教育支援連絡協議会の開催（年2回）
- ◇ **地域の子育て支援**（母親セミナー・子育てサークルとの連携）
- ◇ **福祉課・学校教育課・企業等**との連携活動
 - ・「ほっとルーム」だよりの配布 ・「ほっとルーム」だよりの原稿依頼
 - ・企業代表を連絡協議会委員に委嘱
 - ・学校との情報交換 ・福祉課（児童委員）や学校教育課（SSW）との連絡会の開催



家庭教育支援連絡協議会



出前サロン「おあしす」



家庭教育学級での支援



地域の子育て支援（母親学級・母親セミナーとの連携）



読書グループ活動の取材



家庭と学校と地域の橋渡し 心の扉をノックする相談・支援活動です！



長子家庭訪問

2年生でも元気に学校に行っています。友だちもできてとても楽しそうな様子なので、安心しています。(保護者)



気になっていることなどありませんか？
(家庭教育支援員)

元気に登校できて何よりですね。何か気になることがあったらいつでも相談してください。(家庭教育支援員)

<支援活動を通して>

- 訪問を重ねるうちに、保護者の皆さんの笑顔が多くなり、こちらもうれしくなります。
- 自ら相談しづらい方々もいるので、こちらから訪問して心の扉をノックし、思いを聞けたらと思います。
- これからも、いろいろな方々や関係機関と連携しながら、訪問活動の充実に努めたいです。

出前サロンおあしす



初めて参加して、みんなのために相談の場があるのは良い事だと思いました。(保護者)

年1回でいいので、中学校でも開設していただきたい。(保護者)

保育園での開設もでき、多くの保護者が立ち寄ってくださいました。これからも誰でも入りやすい雰囲気づくりに努めていきたいです。(家庭教育支援員)

子育て情報紙「ほっとルームだより」



- その名のとおり「ほっと」とします。
- 子育てをしている中で、振り返る良い機会になります。
- 子育てアドバイスも知っているつもりですが、改めて文字で啓発してくださって、その都度気をつけるようにしています。

<これまでの活動から>

- ◇ 保護者が気軽に相談できる機会が増え、少しずつ子育て支援の輪が広がっています。
- ◇ 学校・家庭・地域・企業などの連携が進み、地域ぐるみによる子育て支援の大切さについて、たくさんの方々が関心を深めています。

来室・電話相談活動

《連絡・相談先》 「ほっとルーム」

：いちき串木野市教育委員会社会教育課内
：TEL 0996-21-5130
：FAX 0996-36-5044